

1. 地域の持続的発展のための基本目標の達成状況

【人口に関する目標】

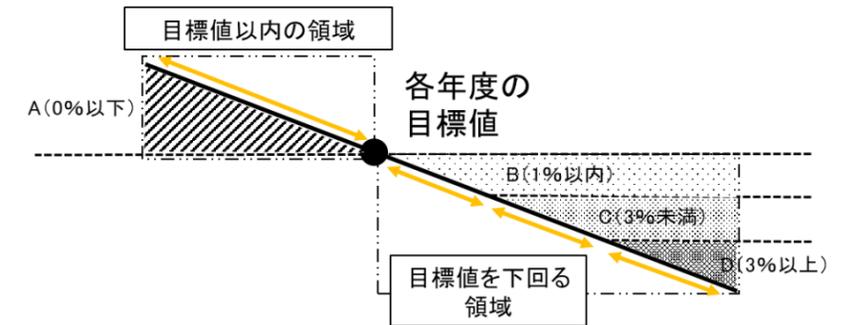
市全体の人口	年度	R2(当初値)	R3(参考)	R4	R5	R6	R7(目標値)	評価基準 A: 目標達成 (0%以下) B: やや進んでいる (1%以内) C: 進んでいる (3%未満) D: かなり進んでいる (3%以上)
	目標値	59,491	59,040	58,589	58,138	57,687	57,232	
	実績値	/		58,849	58,124	57,332		
	達成状況の評価	/		B(0.8%)	C(1.4%)			
過疎地域の人口	年度	R2(当初値)	R3(参考)	R4	R5	R6	R7(目標値)	評価基準 A: 目標達成 (0%以下) B: やや進んでいる (1%以内) C: 進んでいる (3%未満) D: かなり進んでいる (3%以上)
	目標値	9,677	9,608	9,539	9,470	9,401	9,329	
	実績値	/		9,308	9,126			
	達成状況の評価	/		C(2.4%)	D(3.6%)			

①達成状況は、以下の計算によって求められた数値により評価している。

$$\frac{(\text{対象年度の目標値}) - (\text{対象年度の実績値})}{\text{対象年度の目標値}} \times 100$$

②実績値が各年度の目標値以内におさまることを目指しているため、目標値と実績値の差が0もしくはマイナスの場合は「A」、目標値と実績値の差がプラスの場合、その程度により「B～D」としている。(イメージ参照)

③評価のイメージ



【合計特殊出生率に関する目標】

合計特殊出生率	年度	R2(当初値)	R3(参考)	R4	R5	R6	R7(目標値)	評価基準 A: 目標を上回った B: 目標値の9割以上 C: 目標値の7割以上 D: 目標値の7割未満
	目標値	1.33	1.38	1.43	1.48	1.53	1.59	
	実績値	/		1.24	※			
	達成状況の評価	/		C(86.7%)	※			

①達成状況は、「対象年度の実績値÷対象年度の目標値×100」で求められた数値により評価している。

※R4の国の合計特殊出生率は1.26。出生数が減少しているため、R5の合計特殊出生率は1.20程度になる見通し。本市の合計特殊出生率についても国と同様に下がる見込み。